

独立行政法人  
国立国語研究所  
平成21年度



*The National Institute for Japanese Language*

## 著作物の言語データベースKOTONOHAへの採録許諾について（依頼）

拝啓 時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

私ども国立国語研究所は文部科学省所管の独立行政法人です。昭和23年の設立以来、国語の改善及び外国人に対する日本語教育の振興を目的とした研究事業を行ってきております。

近年、私どもは、日本語の科学的研究の基礎資料とするために、明治期から現代に至る日本語の大規模なデータベース（コーパス）KOTONOHAの開発を進めておりますが、平成18年度からは、その一部として、現代語の書き言葉を対象とする『現代日本語書き言葉均衡コーパス』の構築に着手しております。完成したデータベースは、研究者、教育関係者のみならず、一般の方々にも広く利用していただける形で公開する予定です。

本データベースにサンプルとして採録する文章は、1976年から2005年の間に刊行された刊行物の中から統計学的方法で無作為に抽出したものです。表、図、写真等はサンプルに含まれません。サンプルとしては、当該作品の意味上のまとまりを持った一部（章や節）を10,000字を上限として採用させていただきます。私どもの試算では、サンプルは平均で4,000字程度の長さになるものと予想しております。

また、本データベースは書き言葉の用例を検索することを主な目的として構築されており、通常の利用法においては、検索対象とする語の前後数十文字を出力するにとどまります。

つきましては、鈴木俊夫様が著作権を所有または管理しておられる別紙1の文章について、別紙2の方法により、採録サンプルとして利用させていただきたく、御許諾くださいますようお願い申し上げます。御多忙のところ、誠に恐縮ではございますが、許諾の是非について、別添の許諾書に記名・捺印の上、09月15日ごろまでに御回答くださいますようお願い申し上げます。

( 別 紙 1 )

『現代日本語書き言葉均衡コーパス』採録対象文章

白川正順 ほか監修 日本有病者歯科医療学会 監修・編 『有病者歯科治療ハンドブック』（クインテッセンス出版，2001年）

225～227ページ(又はその前後の文字列)まで。

- \* 共著等，執筆者が複数の場合は，ほかの著作権者の方にも，当方から依頼状をお出ししています。御自身の執筆箇所についてのみ，御検討ください。範囲の詳細は，添付資料を御覧ください。
- \* 対談等の場合は，その発言者に著作権が発生します。同様に御自身の該当箇所についてのみ，御検討ください。

<注記>

- ・ 開始ページから終了ページの範囲内で言及している注釈等が，文末や別ページに離れて掲載されている場合は，その注釈の文章も採録対象に含みます。
- ・ 上記のような文末注等を含むサンプルの場合は，本文部分の末尾を終了ページとして記載しています。
- ・ 終了ページが開始ページよりも小さい数字のものは，サンプル範囲が巻末に至り，さらに，巻頭に戻って必要文字数を採録していることを示します。
- ・ 終了ページは，コーパス構築の進捗に伴い，前後する場合があります。